手 十 / (夏秋)



城田 良裕 良い となって

品種を選んで常時良品出荷を!

直売所出荷向きの品種選定

おいしいキャベツの連続出荷

「初秋」(7~10月どり)

やわらかい肉質で歯切れがよく、食感に優れる品種です。耐暑性が強く熟期も早いので、高温期栽培に適します。

「コーラス」(10~11月どり)

「おいしさ」を売りにした直売所出荷・家庭菜園専用種です。肉厚でやわらかくジューシーな食感を持ち、秋口にはひときわ甘みを増す早生中玉種で、特にサラダや浅漬けに適します。球色はさわやかな鮮緑色で、新鮮さもアピールできる品種です。

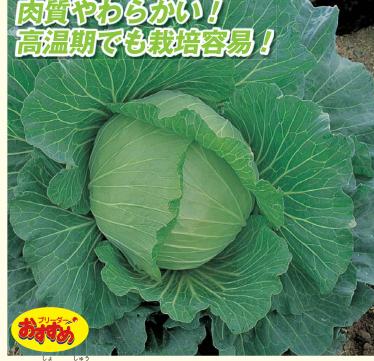
「彩音」(1~3月どり)

低温で特に甘みが強くなり、寒玉としてはやわらかい食感を持ちます。加熱調理から生食用と幅広い用途に向く高品質の寒玉種です。耐寒性・畑での日もち性・晩抽性に優れるので、冬季の長期出荷が可能です。「春波」(4~5月どり)

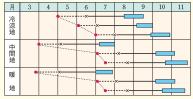
葉肉が特にやわらかく、ジューシーな生食向きの極早生良質種です。播種期幅が広く、夏まきの12月~1月どりも可能です。

「YR春空」(5~6月どり)

良質種の食感のよさと普通種の食味を兼ね備えた中 早生種です。味のよさを生かしてサラダだけでなく、 大きめの短冊切りで食べていただくのもおすすめです。



愛幸/交配 初 秋



- ●暑さに強く、栽培しやすい夏秋どり種。
- ●適期栽培では、定植後55日程度で収穫できる極早生種。
- ●玉は扁円で、やわらかく食味良好。

ブリーダーズ・アイ

おすすめの変わりダネ

ひと目で違いが分かる個性派野菜は、リピーターを増やすアイテムとしてプラスアルファの出荷をしたいところです。今回紹介するコールラビ「グランドデューク」は、肥大した茎を食べるユニークな形をしたキャベツの仲間です。

油炒め、スープなどの加熱調理が一般的ですが、カブに似た歯ざわりと甘みを生かした浅漬けもおすすめです。

そのほか、栽培面でも有利な特長(下記)があるので、遊び心でチャレンジしてみてください。

- ①生育期間が定植後40~45日と短く、栽培が容易。
- ②やや深めのプランターでも栽培ができるので、ベランダ菜園も可能。

直売所ならではの品種、ユニーク野菜「グランドデューク」。↑

早まき、遅まきを避けて播種

各品種とも良品生産のためには播種適期を守ること を心掛けます。

「初秋」「コーラス」「彩音」……下降気温の栽培となり、遅まきでは肥大・しまり不足につながります。 「春波」「YR春空」……早まきで年内に生育を進めすぎると、冬の低温により結球せず春先のトウ立ちを引き起こします。

育苗期の潅水管理

茎が太く、葉の厚い強健な苗を育成するため、やや 乾かし気味の潅水管理を行います。午前中に潅水をす ませ、夕方には培土表面が乾いている状態が理想的で す。また、セルトレイを地面から上へ30cm以上あける ことにより、培土中に余分な水分が残りにくくなって 軟弱徒長を防ぎます。

定植の $5\sim10$ 日前には苗を外気に当てて、しまった苗に仕上げます。

肥培管理で良品生産

施肥量は水田の後作などの場合、10㎡当たりのチッソ成分で200~250gが目安になりますが、前作の残留肥料や土壌の肥沃度により調整します。

「初秋」「コーラス」……早生種のため、初期生育を スムーズに進めることが最大のポイントです。そのた め排水のよい肥沃な畑を選択します。

全施肥量の2/3を元肥とし、定植後7日目と2週間後を目安に、残りを追肥として施します。初期生育を促進するため、速効性のリン酸系肥料を使用します。「彩音」……生育期間が長いため、より肥効の持続しやすいやや重い土壌での栽培が適します。

全施肥量の1/2を元肥とし、生育を見ながら2~3回に分けて追肥を施します。吸肥力が強く生育が旺盛な品種なので、全体のチッソ量はやや少なめ(他品種のおよそ2割減)にすることが上作のポイントです。「春波」「YR春空」……追肥する時期がポイントです。「春波」なら2月上中旬から、「YR春空」なら3月上旬ごろから肥効が高まるように施します。また、肥料の遅効きによる球腐敗・裂球を避けるため、追肥では速効性のものを使用します。



↑定植後は品種に合わせて施肥量を考え、適期に施すのが重要。

栽培Q&A

Q.発芽を揃えるためには?

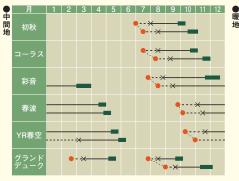
A.キャベツの発芽適温は15~20℃といわれています。そのため、播種後に高温となる夏まきは、発芽不良が発生しやすくなります。対策としては、発芽するまでの1~2日程度はセルトレイを直射日光の当たらない倉庫などに移動し、高温・乾燥を防止します。露地育苗の場合、遮光資材などで温度上昇を防ぎます。

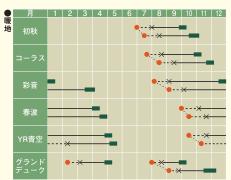
セルトレイ育苗では直射日光を避け、過湿による軟弱徒長に注意。



■直売所出荷向けキャベツ栽培適期表 (※適期表はその地域の栽培の目安としてご利用ください)







●播種 --育苗期 ×定植 — 生育期 ■ 収穫期

プロッコリー、カリフラフー、

位前を対する

(夏秋)

料理レシピを添えて売れ行きを好調に!

直売所出荷向きの品種選定

ビタミンC、B₁、B₂やカリウムなどが一般的に多いといわれるブロッコリーとカリフラワーは、サラダやシチューなどのさまざまな料理に幅広く使われています。特に、ブロッコリーはスルフォラファンという機能性成分を含む最近注目の健康野菜の一つで、直売所などの品揃えに欠かせない品目となっています。今回は、連続的に収穫しやすい品種をご紹介します。

ブロッコリー

夏まき栽培では、品種のリレー収穫と頂・側花蕾の収穫により、10月下旬~3月まで連続的にブロッコリーを収穫することが可能です。頂花蕾収穫後も側花蕾を収穫できる品種を以下にご紹介します。

「ハイツSP」(10月下旬~11月中旬収穫)

「ハイツSP」は耐暑性、早生性があり、栽培性が 抜群です。花蕾は細かくよく揃い高品質です。

「グリーンビューティ」(11月中旬~ 1月中旬収穫) 「グリーンビューティ」は株が強健で作りやすく、 花蕾は濃緑でしまりがよく高品質です。

「エンデバー SP | (1月中旬~ 2月中旬収穫)

「エンデバーSP」は強健で耐寒性が強く、アントシアンの着色が少ないため、冬どり栽培に最適です。 花蕾は鮮緑で、大玉収穫が可能です。

(学オ交配) ハイツSP

- ●花蕾の形状・しまりのよい中早生種。
- ●頂花蕾収穫後、側枝花蕾が次々とれる多収種。
- ●秋でも春でも作りやすい。

カリフラワー

カリフラワーは料理の彩りとして使える「オレンジブーケ」がおすすめです。「オレンジブーケ」は有色種の中では草勢が強く、栽培が容易な品種です。日光に当たることで、オレンジ色をより濃く発色するので、面倒な結束作業をする必要がありません。

オレンジ色はカロテンを多く含んでいるためで、栄養面にも優れています。カロテンは熱に対して安定しており、加熱調理後も鮮やかなオレンジ色のまま料理に利用できます。直売所では「オレンジブーケ」を彩りに使った料理の写真やレシピを添えて、差別化してみてはいかがでしょうか。



排水のよい畑づくり

ブロッコリーとカリフラワーは乾燥を好むため、過湿条件は生育不良や病気の発生の原因になります。そのため、排水のよい畑づくりが重要です。まず排水・通気・保水性のよい畑を選び、膨軟な土づくりのため、10㎡当たり20kg程度の完熟堆肥を投入します。

栽培に必要な肥料は作型や土壌条件によりますが、チッソ:リン酸:カリが10:10:10の化成肥料であれば10㎡当たり2kg程度です。このうち、年内どりでは約2/3を元肥として施し、残りを追肥として施肥します。冬どりでは約1/2を元肥とします。追肥は定植1週間後と2週間後を基本に行います。頂花蕾収穫後に追肥すると、側枝花蕾の発生が多くなります。

畝は高畝にし、排水を図りましょう。畝幅は1条植えで60~75cm、2条植えで135~145cmとします。また、株間は40cm程度と十分にとり、風通しをよくします。

若苗定植でスムーズな活着を!

品質のよい花蕾を収穫するには、初期生育を順調に進め、しっかりとした株作りを心掛けます。順調な初期生育のためには、よい苗を適期に定植して、スムーズに活着させることがポイントです。

よい苗の条件としては「しっ



↑ 定植直後の苗。定植適期 は本葉3~3.5枚のころ。

かり根鉢が形成されている」「虫食いがない」「葉が 濃緑」「節間が詰まっている」などが挙げられます。 定植適期の目安は、128穴トレイで約25日育苗した本

家庭用にはスティックタイプの 「グリーンボイス」がおすすめ!

自家菜園におすすめなのが「グリーンボイス」で、長く伸びた側枝花蕾を収穫するスティックタイプのブロッコリーです。スティックタイプのため、連続収穫が可能で、常に新鮮なものを食べることができます。茎がやわらかくみ

ずみずしいため、食味も良好です。また、作りやすく、プランター栽培にも適します。プランター栽培の土には「野菜の土」などがおすすめです。今話題のベランダ菜園で「グリーンボイス」を育てて味わってみてください。



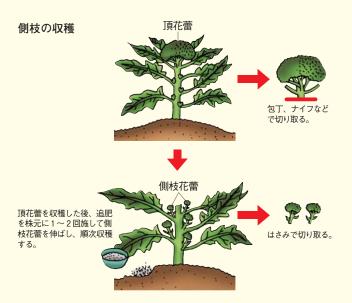
↑「グリーンボイス」は茎がやわらか く、食味良!

葉3~3.5枚のものです。老化苗を植えると活着が悪く、生育が安定しません。早めに本圃を準備して植え遅れのないようにしましょう。

茎を長めに収穫してボリュームアップ!

捨ててしまうことが多いブロッコリーの茎ですが、 実は甘みがあっておいしく、シャキシャキとした歯ご たえがあります。皮を剥いて茹でたり、炒めるなどの 調理方法があります。茎を長めに収穫してボリューム 感のあるブロッコリーを売り場に並べてみてはいかが でしょうか。

茎の利用を促すポップやレシピなどを添えると、消費者の興味を引くことができます。



栽培Q&A

Q.ブロッコリー、カリフラワーには、よく虫がついてしまいます。低農薬で栽培できませんか?

A. 定植時に大きめのトンネル用支柱を設置し、防虫ネット を掛けてください。ブロッコリーが大きくなると、ネッ

トが邪魔になってくるので、10月下旬くらいの虫が少なくなった時に外してください。虫害を物理的に回避することができます。

手で捕殺する場合は、葉の裏側に 隠れていることが多いので確認しま す。殺虫剤を散布する場合も葉裏に よくかかるように噴霧します。



↑アオムシなどの害 虫は、葉裏にいる ことが多い。

Q.花蕾が変形してしまいます。どうしたら形のよいもの を収穫できますか?

A. 株の草勢が強すぎるため、うまく花蕾を作れていないのだと思います。原因として、多肥栽培になっていることが考えられます。文中で紹介した施肥量を目安に投入してください。前作の残肥が多いことが考えられる場合は、1~2割程度肥料を減らして調整します。



一層の品質向上でアピール!

直売所出荷向きの品種選定

デフレの影響もあり、新鮮かつおいしい野菜を手ご ろな価格で購入できる直売所はますます盛況です。た くさん並ぶ野菜の中で、各々の出荷物をお客様にアピ ールするために、一層の品質向上を目指しましょう。

結束調製作業がラクラク進む 「デュエル」!

軟弱野菜は見た目も 重要で、収穫や調製作 業の際についた葉や葉 軸の傷みは品質を落と します。「デュエル」 は草姿が立性で、収穫 上、葉柄はしなやかで



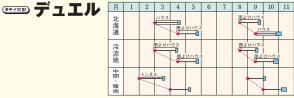
時の葉の絡みが少ない

†
立性で株揃いがよく、葉が絡みにくい 「デュエル」は、収穫・調製作業が手 早く行える。

折れにくく、収穫・調製作業が大変容易な品種です。 そのため、葉や葉軸の傷みが少なく、きれいな荷姿に 仕上がります。生育はよく揃い、生育ムラが比較的出 にくいため、栽培は容易です。べと病に強く、レース 1~7に抵抗性があり、春と10月~11月中旬の出荷に 適します。

葉肉がやわらかくおいしい「オーライ」

「オーライ」は葉が肉厚でやわらかく、アクが少な くて食べやすいため、お浸しや汁物、鍋物にするとお いしくいただけます。特に、寒さにあたったものは甘 みが強く、食味をアピールするにはうってつけです。 生育は旺盛で、あまり土質を選ばず秋~冬の幅広い作 型に適応するため栽培しやすい品種です。また、生育 が早く冬どりに適する「トライ」や、株張りのよい「強 カオーライ」も食味がよいためおすすめです。



- ●べと病レース1~7に抵抗性。
- ●春・秋どりに適した色ツヤのよい剣葉タイプ。
- ●草姿が立性で、葉柄はしなやかで折れにくいため、作業性にすぐ れる。



直売所出荷では品質の高いもので消費者の期待に応 えたいものです。今回は、肉厚で色ツヤがよい良品の ホウレンソウを出荷するポイントについて説明します。

排水性・保水性のよい土づくり

ホウレンソウは直根性で過乾、過湿に弱いため、耕土が深く膨軟で、排水・保水性のよい圃場が適します。そのため、計画的に完熟堆肥を施用し、有機質に富んだ通気性のよい土づくりが大切です。また、地下水位の高い圃場では高畝にして、排水ができるようにしておきます。

適切な肥培管理

色ツヤのよいものを収穫するには、生育後半の肥料切れに注意してください。施肥は年内収穫でチッソ成分を10㎡当たり200g、生育期間が長い1~2月どりでは250g程度が目安ですが、土壌の肥沃度で適宜調節します。生育後半に葉色の低下が見られる場合は、条間に10㎡当たりチッソ成分で30g程度の速効性化成肥料を追肥してください。

株間の調整

栽植密度はホウレンソウの生育に大きく影響します。 密植すると生育は早くなる一方で葉軸が伸びやすく、



株当たりの重量は小さくなるため、肉厚で株張りのよい良品出荷をねらう場合は、株間を広めにとることをおすすめします。条間は $15\sim20$ cm、株間は、湿度が高く生育が進みやすい秋では $5\sim7$ cm、生育がじっくりする冬どりでは $3\sim5$ cmが目安です。

被覆資材の活用

寒さで葉の傷みが出やすくなる低温期の栽培では、 被覆資材を上手に活用し、良品生産につなげます。通 気性のよい不織布のトンネルやベタ掛けは、風や霜に よる葉の傷みを防ぐことができます。適度に通気する ため、トンネルの開閉も不要で、省力的です。



↑低温期の栽培では、不織布などで覆って地温の確保に努める。

栽培Q&A

Q.長雨で外葉が黄化してきました。対策はありますか?

A. 黄化の原因は、土壌の過湿により根傷みが起こり、根からの養分吸収が妨げられていることが一番の原因です。まずは、条間を中耕することで土壌の通気性を改善し、同時に速効性の化成肥料を追肥しておきます。さらに、チッソ、リン酸を含んだ葉面散布剤を散布すると効果的です。

湿度が高く生育が進みやすい秋では株間5~7cm、 条間は15~20cmになるよう栽培する。

゙サラダで食べよう!「サラダあかり」

「サラダあかり」や「早生サラダあかり」は、葉柄から葉脈にかけて鮮紅色に色づく、見た目が鮮やかな赤軸のホウレンソウです。食味はアクが少なくあっさりしており、彩りを生かしたサラダがおすすめの食べ方です。じっくり型の「サラダあかり」と生育の早い「早生サラダあかり」の2品種を組み合わせることで、秋から冬にかけて安定した出荷が可能です。

サラダ向けに出荷する場合は、小株どりがおすすめです。早めに収穫することで新鮮感が出て、さらにあっさりとした食味になりサラダに最適です。小株どり栽培の株間は通常よりやや狭くし、年内収穫では3~4cm程度が目安です。



↑赤軸のため見た目も鮮やかな「サラダあかり」。 アクが少なくてあっさりとした食味。

コマツナ、チチミナ、ショウはう様、べんり様

ほかの葉菜類が作りにくい時期こそ出番!

直売所出荷向きの品種選定

コマツナをはじめとする菜類は栽培が比較的簡単で、 料理の用途幅も広く、まさに直売所や家庭菜園にぴっ たりの野菜といえます。今回はコマツナやその他菜類 の品種をご紹介します。

コマツナ

「菜々子」は温度が高い時期でも葉色が濃く、葉のカッピングも少ないので、荷姿がきれいに仕上がる品種です。また、草姿が立性で葉が絡みにくいので、収穫も簡単に行えます。

「楽天」はコマツナ本来の風味があり、おいしい品種です。葉色は濃緑でツヤがあり、鮮度感や陳列台での見栄えもよくなります。「夏楽天」はコマツナらしい風味があり、歯切れがよくおいしい品種です。風味がよいのでお浸しや和え物、お味噌汁はもちろん、油炒めなどにもおすすめです。高温期でも低温期でもよく生育し、1年を通じて栽培しやすい品種です。

チヂミナ

「みそめ」は葉面がちりめん 状になるチヂミナの品種です。 旨みがあり、油炒めやお浸し、 漬物と用途は広いです。ちりめ ん状の外観は店頭で目を引くこ とでしょう。



↑「みそめ」も油炒めなど 料理幅が広くおいしい。

ちょうほう菜

煮物、油炒め、漬物と用途が幅広く、重宝する菜っ葉です。草姿はやや開張性で、葉枚数は多く、株張りがよくなります。葉肉は厚く、炒めた時の食感が特長です。

べんり菜

クセがなくすっきりとした味です。歯切れもよいの で漬物や油炒めにおすすめです。草姿が立性なので収



ブリーダーズ・アイ

「菜々美」で計画的な出荷を!

「菜々美」は一言でいうと、効率よく計画的に出荷が可能な品種です。第一に、発芽揃いがよいので生育が揃い、計画的に出荷できます。また、徒長しにくく株張りがよいので、小面積でもたくさん束が収穫できます。さらに、生育がややじっくりとしているため、ある程度圃場においても徒長しにくく、とり遅れによるロスが少ない品種です。白さび病にも強く、減農薬栽培にも向いているでしょう。

発芽を揃える

生育期間の短い菜類は、発芽を失敗するとその後の 生育に大きく影響し、株揃いが悪くなって計画的な出 荷ができなくなるだけでなく、収穫作業にも手間どり ます。発芽に最も影響するのが水分で、土壌水分を均 ーに保つことが一斉発芽のポイントになります。

畑を準備する時は深耕ロータリなどで30~40cmほど 深耕を行い、耕盤を破砕しておきます。深耕ロータリがなければ、スコップなどで深く荒起こしをするとよいでしょう。これにより、地下水の毛管上昇による表層への供給や、表層からの排水が均一になります。

次に、元肥を入れて耕うんしたら、できるだけ平らなべッドを作ります。床面が波打っていると低い所に多くの水がたまり、高い所は乾きやすくなって発芽が不揃いになります。トンボや幅の広い板などを使ってならすとよいでしょう。また、ゴロ土が多いと乾きやすく、発芽を悪くする原因になります。水分が多い条件で耕うんするとゴロ土ができやすいので、降雨後の整地などは注意が必要です。

播種溝は浅すぎず深すぎず

播種する際の注意点は播種溝の深さです。浅すぎると乾いて発芽が悪くなり、深すぎると発芽が遅れます。だいたい2~2.5 cmの深さで、均一に溝をつけ播種します。幅の広い板などを押しつけて溝をつけるとよいでしょう。播種後は、溝の周りの土を寄せるように覆土し、種子の深さが1.2~1.5 cmになるように調整します。覆土したら板などで床面を押さえるようにして鎮圧します。鎮圧することで種子と土を密着させるとともに、地下水の毛管上昇を助長するので、種子の周囲の水分を保ちやすくなります。また、「クリーンシーダ」や「ごんべえ」などの播種機を使えば、溝つけ、播種、鎮圧の一連の作業を同時に行え、均一で正確な



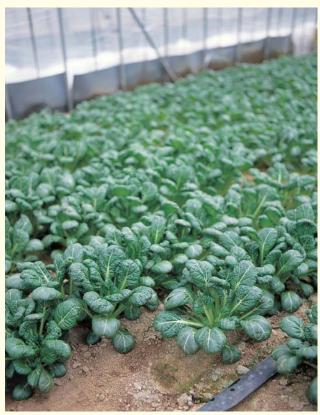
↑ゴロ土が多いと乾きやすく発芽が悪くなるので注意が必要。

播種が可能です。

播種後はハスロを使ってたっぷりと均一に潅水します。 夏場であれば約2~3日で発芽し始めますが、この時に再度潅水をして発芽を促しましょう。

アピールできる出荷のヒント!

中間・暖地の夏や冷涼地の冬は、キャベツやハクサイなどほかの葉菜が作りにくく、地元産の青物が少なくなる時期です。今回ご紹介した品種は、こうした時期でも比較的作りやすく、地元産をアピールした販売がしやすいのではないでしょうか。特に、冷涼地の冬ではハウスを利用して寒締め栽培をすれば、甘みや旨みが凝縮して、おいしさもアピールできます。



↑冷涼地の冬はハウスを利用して寒締め栽培をすると、甘みや旨みがアップ(写真は「みそめ」)。

栽培Q&A

Q.夏と冬で株間は変えた方がよいのでしょうか?

A.温度の高い夏は生育が早く株が太りにくいので、株間を 5~7cmに広くとり株を太らせます。逆に、冬は生育が ゆっくりで太りやすいので、株間を4cm程度まで縮めて も大丈夫です。

シュンギク担当

サラダ向きに栽培、販売方法も新しく!

直売所出荷向きの品種選定

シャキシャキとした食感と葉形がユニークなミズナ のサラダは、今やすっかり定着した感があります。ま た、核家族化や女性の社会進出が進むにつれ、調理の 手間をかけずに手軽においしく食べられる食材への嗜 好が高まっています。

今回は栽培が容易で、調理の手間が簡便なサラダで の利用に向く品種をおすすめしたいと思います。

アクが少なく食感のよいミズナ

「京みぞれ」は、葉軸が純白でごく細く、葉は鮮緑 色で葉と軸のコントラストが美しくて見栄えがよいた め品質に優れます。また、草姿立性で収穫・調製時の 葉絡みが少なく、葉軸がしなやかで折れにくいので、 密植を行う小株どり栽培にも向き、収穫・調製作業が スムーズです。生育はじっくり型で、高温期栽培での 軟弱徒長や節間伸長の発生が少なく、収穫の適期幅が 広い品種です。

サラダとしても好まれるようになったミ ズナ。写真やレシピを添えて、食感を楽 しむサラダをアピールしてみては?

やわらかで食味のよいミブナ

「京錦」は株張りと株揃いに優れ、分けつの発生が 旺盛なことから、収量性の高い品種です。また、耐暑 性や耐寒性が比較的強いため周年栽培が可能です。葉 は鮮緑の細葉でやわらかく、ほんのりとした辛みがあ り、ミズナと同様の葉軸の食感と合わせて食欲をそそ ります。



石灰欠乏症に強く、揃いのよい株張り中葉種! シュンギク「菊次郎|

「菊次郎」は葉身部の欠刻が中位で、葉はやわらかくて香 りがよいのが特長です。また、濃緑色で品質に優れます。

シュンギク「菊之助」が新登場!

「菊之助」は葉の欠刻がごく浅い大葉種のシュンギクです。 生育は旺盛で揃いがよく栽培が容易であり、春・秋どりを中 心に周年栽培が可能です。シュンギク特有の苦みが少ないの で食べやすく、厚い葉肉でジューシーな食感が楽しめます。

> 菊次郎:分枝性が強くて株張りに優れ、葉揃い のよい株張り中葉種。小株どりでサラダ用に。



発芽を揃える

播種前に十分な潅水を行い、適切な水分を保った状態で整地を行います。土壌が乾燥していると水分条件が不均一になりやすく、発芽や生育のムラを生じ、揃いが悪くなります。播種後は適湿を保つために、覆土の上からもみガラ堆肥をふったり、寒冷紗などでベタがけを行うと畝表面の乾燥の防止に効果的です。

なお、シュンギクの種子はやや好光性のため、播種 後の覆土は薄めにして軽く鎮圧します。

適切な潅水を

ミズナ、ミブナは生育初期に十分な水分が必要なため、積極的に潅水を行います。

高温期のシュンギクでは、芯葉から展開 2~3 葉にかけて、葉縁が茶褐色ないし黒色に変色する芯腐れ症が問題になります。芯腐れ症は高温や乾燥条件で起こるため、特に初期の潅水はていねいに、ムラなく行うとともに、ハウスの換気に努めることもポイントです。

また、収穫1週間前は潅水を控えることで株の充実 を図り、袋詰め後に株が腐敗する「ずるけ」の発生を 防ぎます。

小株どりでサラダ向けの出荷

サラダ向きにやわらかくて食感のよい良品を出荷するには、1束(200g)で8株程度の小さめサイズがおすすめです。このサイズであれば、ミズナ、ミブナでは30~35cm、シュンギクでは15~20cm程度の草丈で収穫となります。

播種の目安として、条間15~20cm、株間5~7cmとしますが、高温期の栽培では軟弱徒長や病害軽減のため株間をやや広くし、風通しをよくします。



↑発芽を一斉に揃えた後、初期の生育促進のためには十分な潅水が必要。

栽培Q&A

Q.ミズナ、ミブナは登録農薬が少なく困っています。 効果的な虫害防除の方法は?

A. 「安心・安全」をキーワードとする直売所出荷、特にサラダでの利用を考えた場合、農薬の使用は極力減らしたいものです。特にミズナ、ミブナは登録農薬が少ないため、播種後は「サンサンネット」や不織布などでトンネルがけするなど、耕種的防除に努めます。ハウスを利用する場合は、ハウス全体を防虫ネットで囲うようにし、害虫の飛来を防ぎます。



↑防虫対策に被覆資材を活用して農薬の使用を極力避ける。

出荷のヒント

異なる品目を組み合わせて出荷! オリジナルのサラダミックス

単一の品目、一定規格での出荷が求められる市場出荷とは異なり、複数の野菜品目を組み合わせたり、個性豊かな袋詰めなど、さまざまなアレンジが可能なことも直売所出荷の長所のひとつです。

例えば、今回紹介したサラダ向けおすすめ品種に加えて、ミニトマトやカラーピーマンなどを少量ずつ一つの袋に詰め、オリジナルのサラダミックスとして販売してみてはいかがでしょ



↑小株どりしたミズナと組み合わせて、彩りのよいミニトマト、カラーピーマンも少量でサラダ用セット販売に。



近藤英郎

チンゲンサイ、 カイラン、サイシ

夏場に売り場で注目度が高い!

直売所出荷向きの品種選定

中国野菜の中でもチンゲンサイ、カイラン、サイシンは耐暑性が強く、ほかの葉菜類が作りにくい夏季に栽培が可能です。サイシン、カイランはスーパーに並んでいることが少ない野菜なので、おすすめレシピを添えて直売所で販売してみてはいかがでしょうか。

チンゲンサイ

「長陽」は高温期栽培に適した早生種で、夏まきでは移植後約30日で株重130~150gになります。チンゲンサイの特長でもある首部のしまりがよく、葉柄は厚くてやわらかく、食味に優れています。

サイシン、カイラン

「早生系サイシン」「カイラン」ともに高温期にトウが伸び、暑さに強く作りやすい野菜です。「早生系サイシン」はチンゲンサイ、「カイラン」はブロッコリーと同じ仲間です。「早生系サイシン」は播種後60日程度で収穫でき、油炒めや煮食、漬物と用途が広い野菜です。「カイラン」は播種後70日程度で収穫でき、若い茎や花蕾、葉を油炒めなどにして食べます。



- ●草姿は立性で密植が容易。特に尻張りが良好。
- ●葉色は濃緑、葉柄は肉厚で光沢がある。
- 耐暑性にすぐれ、高温期の栽培に適する。

カイランは牛肉やエビなど魚介類との 相性がよく、オイスターソースで味つけ した炒め物が私のおすすめです。シンプ ルな料理でも、茎が多肉質で甘みがあり、 とても美味になります。

魚介類との相性がよい。カイランとエビのナンプラー風味の料理。

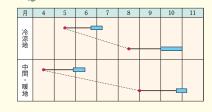


初夏~秋まで

菜で、トウと花蕾を 食べる。

を食べる中国野菜!

- ●暑さに強く、高温期 でも旺盛にトウ立ち して栽培は容易。
- ■油炒めや煮食、浅漬 と用途が幅広く、家 庭菜園や直売所出荷 に好適。



直まきと移植栽培

栽培方法には直まきと移植栽培があります。直まきの方が根張りがよく、生育も早いので栽培しやすいのですが、幼苗期に虫害や乾燥によって生育のムラが出やすいという欠点があります。

移植栽培の育苗は、雨よけハウスで行うのが好ましい方法です。ハウスがなければ、露地で「サンサンネット」などのトンネルを被覆して育苗を行います。

がっちりとした苗を作る

苗半作といわれるように育苗は重要で、特に高温期 栽培では強健な苗を作ります。軟弱徒長した苗を高温、 乾燥条件で定植すると、活着が遅れてその後の生育に 大きなダメージを与えます。

育苗で重要な要素は、土壌水分、光、風通し、気温、 肥料で、この5点に注意します。

土壌水分

午前中にたっぷりと潅水を行い、夕方には表面が少 し乾く程度にします。培土に苔が生えるようであれば 過湿状態であり、徒長の原因となります。

光と風通し

育苗は光がよく当たり、風通しのよい場所を選びます。トレイは地面から30cm以上空間をとり、扇風機や 園芸用のファンを用いて通風を図ります。

気温

極高温時には日中に寒冷紗などを掛け、気温を下げます。ただし、朝夕は寒冷紗を外し、苗に十分光を当てます。

肥料

育苗後半の肥料が切れる前に液肥を与えます。肥料が切れると本葉が黄化し、病害の発生や活着不良の原因となります。



↑サイシンは1~2輪開花した主茎を遅れないように収穫。

苗の順化

苗はハウス内から外に移して3日以上順化させ、かたく仕上げてから定植します。

若苗を定植する

根が張って、苗を抜いても根鉢が崩れないようであれば、定植適期の若苗です。根が回ってしまった老化苗を定植すると、活着不良を起こしやすくなります。

定植後は十分に潅水し、苗が活着するまでは乾燥に 注意します。マルチを利用すると土壌水分の乾湿の差 が少なくなり、降雨時の土のはね返りが少なく病害が 軽減されます。夏季栽培では白黒マルチが地温を低く 抑える効果があるのでおすすめです。

施肥量と栽植密度

今回おすすめする「長陽」「早生系サイシン」「カイラン」の施肥は、元肥を中心として10㎡当たりチッソ、リン酸、カリをそれぞれ成分量で100~150gを標準量とします。条間と株間は表の通りです。

表

作物	栽培方法	栽植密度	
		条間(cm)	株間(cm)
チンゲンサイ	移植または直まき	15~20	15~18
サイシン	直まき	15~20	10~15
カイラン	移植または直まき	15~20	20~25

収穫

チンゲンサイは、草丈が20cm、株元の直径が5~8 cm程度になったら収穫します。サイシンは、収穫遅れになると茎がかたくなるので、1~2輪開花した主茎を収穫します。カイランは、開花直前の主茎の先端部20cmを収穫します。主茎を収穫した後に追肥をすれば、下部から発生する側枝も収穫できます。



↑高温期栽培に適した「長陽」は葉柄が厚くてやわらかく、食味に優れる。

栽培Q&A

Q.直まきを効率的に行うにはどうしたらよいですか?

A.簡易播種機を使うと、短時間に高い精度で等間隔に播種できます。ベルトやロールを交換するとアブラナ科の野菜だけでなく、ホウレンソウもまけます。

ニンジン



坂巻 有一

おいしいニンジンを連続出荷!

直売所出荷向きの品種選定

ニンジンは食卓に彩りを加え、どんな料理にも欠かすことのできない野菜の一つです。しかし、独特のニンジン臭から、苦手という方も多いのではないでしょうか。そこで、今回は食味にこだわったおいしい品種をおすすめしたいと思います。また、ニンジンはもともと害虫が少なく、減農薬栽培に向く品目なので、直売所ならではの鮮度と安全性をアピールして、甘くておいしいニンジンを秋から春先まで連続出荷してみてはいかがでしょうか?

ジュースやサラダに最適!「Dr.カロテン5」

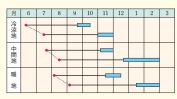
早生種の「Dr.カロテン5」は、播種後100~110日で収穫できるので、11~12月どりに最適です。草勢が強く、吸肥力が旺盛で、減農薬、減肥栽培に適しています。食味はニンジン臭が少なく甘みがあり、ジュースやサラダに最適です。

食味に優れ甘い!「陽州五寸」

冬どり専用種の「**陽州五寸**」は、1~3月どりに最適です。 葉は耐寒性に優れており、在圃性も抜群です。冬どりのニン ジンは長い間寒さに当たるため、より一層糖度が増し、甘く ておいしいニンジンとなります。特に「陽州五寸」は食味が よく、冬どりのおすすめ品種です。

まうしゅうご すん 場州五寸_R

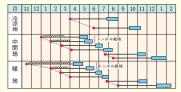
- 病気に強く耐寒性にすぐれた多収 種。
- ●根形はやや肩張りで尻づまりのよい円筒形。
- 肌は鮮紅色でツヤがあり、甘くておいしい。







(学イ文配) Dr.カロテン5



- ●根部は内部まで鮮やかな濃紅色で、食味にすぐれる。
- ●草勢が強く、たいへん作りやすい。
- ●トウ立ちが遅いので、春まき栽培も可能。

ニンジンの栄養について

鮮やかなオレンジ色のニンジンには、 β -カロテンがたっぷりと含まれています。カロテンは、成人病やガンのもとになる有害な活性酸素を抑制するとともに、体内で分解され、ビタミンAとして働きます。ビタミンAは皮膚や粘膜、髪を健康に保つ働きがあるといわれています。ニンジンは食物繊維も豊富で、とても健康的な野菜です。

土づくりに努める!

ニンジンは耕土が深く、有機質を多く含み、排水、 保水のよい土が適しています。果菜類や葉菜類との輪 作体系が組みやすいので、前作の前に有機物をたっぷ りと施用して土壌改良に努めましょう。酸性の強い土 は好まず、pH 5.5 ~ 6.5 が最適です。一般に火山灰土 壌は酸性が強いため、苦土石灰を10㎡当たり1kgを目 安に施します。元肥は油カス、鶏ふんなどの有機質肥 料と、じわじわと効く緩効性肥料を施します。施肥量 はチッソ成分で10㎡当たり150~200gが標準です。 市販の有機質肥料であれば、10㎡当たり1kg、緩効性 肥料は 0.8 ~ 1 kgが目安です。



↑耕土が深く、有機質を多く含んだ土で、良品収穫を目指す。

畑の準備

播種の1週間前までを目安に苦土石灰と肥料を全面 に施用して、20cm程度の深さでよく耕します。平らに ならした畑に畝間80cm、条間20cm、株間7~10cmの2 条で播種します。早く収穫したい時は株間を広げて生 育を進め、冬に収穫するものは株間を狭くしておくと 生育を調整することができます。

発芽を揃える!

ニンジンにとって発芽の揃いは、秀品率や収量に大 きく影響するので、いかに発芽を一斉にさせるかがポ イントになります。

ペレット種子なら1穴3~5粒まき、裸種子なら条 まきで多めにタネをまきます。ニンジンは発芽に多く の水分が必要なので、発芽までの乾燥は厳禁です。覆 土を若干厚くして、播種後は潅水を行うようにしてく ださい。乾燥防止のために、ワラやもみ殻、寒冷紗を 掛けると効果的です。その後も乾燥が続くようであれ ば適宜潅水を行ってください。1週間から10日ほどで 発芽すると順調です。

間引きと土寄せ

発芽から40日程度、本葉4~5枚ごろが最終間引き の時期です。間引きは2回ほどに分け、ていねいに行 いましょう。1回目は本葉2~3枚ごろに2~3本に なるように、2回目は本葉4~5枚ごろに株間を調整 して1本立ちにします。最終間引きが遅れると肥大の 妨げになるので注意が必要です。

土壌表面がかたくなったら中耕して、株元へ土寄せ を行い、青首発生の防止に努めましょう。また、ヨト ウムシなどの害虫が増えてくるので、ヨトウムシの食 害を見つけたら直ちに土を掘って捕殺してください。 畑にフェロモン捕殺箱を設置するのも有効です。

年明けにニンジンを収穫する時は、凍害を防止する ために、年末にしっかりと土寄せをしてください。畑 の土の中は天然の冷蔵庫になるので、収穫したものを 保存するにも最適です。

間引きは2回行う。 最終間引きは肥大に 影響するため遅れな いように注意。





青首防止のため十寄 せは大切。

ブリーダーズ・アイ

害虫にはコンパニオンプランツも効果的!

無農薬栽培を行う場合、除草や害虫との闘いになります。 ニンジンは初期生育が遅いため、雑草に負けないよう、初 期の除草が大事です。また、害虫防除にはコンパニオンプ ランツを上手に使ってみてはいかがでしょうか。マリーゴ ールドやセージなどのハーブ類は香りが強く、害虫を遠ざ けてくれる効果が期待できます。



(抑制・促成)



横がかれたけるる

新鮮さにこだわってタイミングよく出荷!

直売所出荷向きの品種選定

直売所で販売されるトマトの魅力は、樹上完熟で一層おいしさが引き立ち、量販店のトマトよりも新鮮なものを提供できることです。今回はさらに安全性もアピールできる葉かび病(Cf9)耐病性品種を中心に、ハウスや加温設備が必要な抑制・促成栽培での品種選びと栽培のポイントを紹介しましょう。

種類豊富な大玉トマト

5~6月播種の抑制栽培

高温時期の着果がよく、硬玉で裂果に強い「桃太郎 グランデ」がおすすめです。栽培後半の草勢も強く、 収量が上がり、硬玉なので店もち性に優れます。また、 食味で差別化をねらうなら、桃太郎系統の中では糖度 が最も高くなり、品質もよい「CF桃太郎ファイト」がおすすめです。秀品率も高く、収量を上げやすい葉 かび病耐病性品種です。

6~7月播種の抑制栽培

短節間で低段から肥大に優れる「CF桃太郎ヨーク」が最適になります。葉かび病に耐病性で、減農薬 栽培が可能です。

8~9月播種の促成栽培

硬玉で低温伸長性や果実肥大力に優れる葉かび病耐 病性の「CF桃太郎はるか」がおすすめです。

品質重視の中玉トマト

食味のよさを全面にアピールできる「フルティカ」 は、直売所向きには最適な中玉品種です。果実は弾力 性に富み、裂果に強いので、完熟出荷が可能です。朝が冷え込んでくる秋口からは、糖度がさらに高くなり食味が向上します。葉かび病や斑点病にも強く、減農薬栽培が可能です。

食味と鮮度のミニトマト

従来の「千果」に葉かび病耐病性を付与した「CF 千果」は、平均8~10度になる高い糖度と、コクのあるおいしさが特長の品種です。さらに果皮の光沢が優れ、外観の見栄えもよいなど、おいしさと鮮度の両方をアピールできる直売所には最適な品種です。

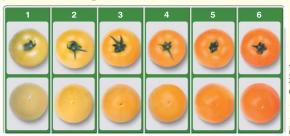


ブリーダーズ・アイ

売り場をカラフルに!

「桃太郎ゴールド」は経黄色の大玉トマトです。夏秋 栽培に最適の品種ですが、抑制栽培でも十分栽培することが可能です。裂果にも強いので樹上完熟が可能で、よりおいしくなります。直売所出荷では基準表の5~6で収穫することもできます。大玉トマトに「桃太郎ゴールド」を加えることで赤一色の売り場が明るくなり、消費者の購買意欲をさらにかき立てることでしょう。

「桃太郎ゴールド」着色基準表



通常は着色基準表の3~4で収穫するが、直売所出荷なら5~6の完熟出荷が可能。

高温時期での育苗ポイント

抑制栽培は播種から定植まで非常に暑く、トマト栽培には不向きな環境です。そのため、ハウス内はできる限り風通しをよくし、扇風機や循環扇さらには「タキイホワイト」などの遮光カーテンを利用して、温度を下げる工夫が必要です。移植直後や直射の強い日は、地温の上昇だけでもしおれやすくなり、葉焼けにつながります。1日分の潅水量は、暑さによる自然蒸発もあるので、少し多めがよいでしょう。それでも乾いてしまった場合は少量の水を入れますが、微調整にはハスロで軽く株全体に葉水を与えるのも効果的です。

で見え始めたころに極端なしおれや乾燥状態になると、花質や果実品質の低下につながります。株も大きくなり、水分も多く必要とするので、潅水量には注意します。



↑高温期にハウス内の温度を下げるには、「タキイホワイト」などの遮光 資材を利用する工夫を。

厳寒期の栽培ポイント

厳寒期に草勢を安定させるためにも、年内は根張りをよくするための管理が重要です。そこで、潅水は回数で補い、深層に根が伸びるようにします。また、過度な保温や多湿を控え、葉面散布剤を併用して、「締め作り」気味で生育を進めます。草勢が低下してきたら、1回にチッソ成分量で10㎡当たり5gを与え、回復に努めます。

1~2月の厳寒期は、日照量も少なく同化養分も十分蓄えられないので、夜温を下げ、呼吸による消耗を減らす工夫をします。また、潅水は地温を維持するためにも晴れた日の午前中にします。葉先枯れが目立ち始めたら、カリウム主体の「トマト元気液肥」や葉面散布剤を施肥します。根傷みや低温によっても助長されるので、回復を促すためにも設定温度を1~2℃高めるとよいでしょう。



↑蕾が見えてからは乾燥させないよう潅水量に十分注意する。

出荷のヒント

新アイテムに"トマトミックス"

従来のピンク系の桃太郎トマトと橙黄色の「桃太郎ゴールド」を一つの袋に混ぜて"トマトミックス"袋として販売してみてはいかがでしょうか?



↑通常の「桃太郎トマト」と「桃太郎ゴールド」を組み合わせて販売すれば、お試し感覚で購入しやすい。

せんちがう



藤林・希美・

丸い花穂がキュート! 出荷スタイルも工夫できる!

直売所出荷向きの品種選定

千日紅は春まきの1年草です。ヒユ科に属し、切り花や花壇の彩りだけでなくドライフラワーとしても人気があります。千日紅の名の通り、観賞期間が非常に長いのが魅力の花です。熱帯や亜熱帯地方原産の草花なので、夏の高温・多湿にも強く栽培も容易です。千日紅にはグロボーサ種とハーゲアナ種があり、高性や矮性など切り花や花壇、鉢物と幅広い使い道があります。淡くやさしい色合いのかわいらしい丸い花穂を夏から秋にかけて咲かせ、私たちの心を癒やしてくれます。今年の夏は、千日紅で栽培品目の幅を広げてみませんか。

高性種

高性種はグロボーサ種の「オードリー」シリーズがおすすめで、「ピンクインプ」(桃色)と「パープルレッド」(濃赤紫色)の2色があります。播種から約2カ月で1番花が咲き、3カ月後には見ごろを迎えます。花穂は約2~3cm、草丈は開花最盛期で80~100cm程度にまとまります。むだな枝が少なく、頂部に花がつくので、切り花として非常に使いやすい品種です。

また、ハーゲアナ種(キバナセンニチコウ)には鮮紅色の「ストロベリーフィールズ」、赤紫色の「クイズカーマイン」や「黄花千日紅」などがあり、グロボーサ種にはないオレンジ色や紅色が魅力です。

矮性種

グロボーサ種には矮性種もあります。「ドワーフバイカラー」は、明るい桃紫色に中心が白色になる2色 咲きがユニークな品種です。「バディ」シリーズには、鮮やかな紫桃色の「ドワーフパープル」、白色の「ドワーフホワイト」、淡桃紫色の「ドワーフローズ」の3色があります。どの品種も草丈は15cm程度でコンパクトにまとまります。花壇やプランター栽培の彩りにおすすめです。



↑「ドワーフバイカラー」

↑「バディ ドワーフローズ」





↑「バディ ドワーフホワイト」

↑「バディ ドワーフパープル」

「魅力の千日紅 ラインアップ



ドワーフ バイカラー



オードリー ピンクインプ



オードリー パープルレッド



ストロベリ-フィールズ



バイカラー ローズ



高性大輪混合

播種

千日紅は通常 4~5月に播種します。発芽適温は20~25℃とやや高めです。15℃より低い温度になると発芽率が落ちる場合があるので、極端な早まきは避けた方がよいでしょう。用土は「タキイたねまき培土」などの清潔なものを使用します。200穴程度のセルトレイに1~2粒まきにし、タネが隠れる程度に覆土します。播種後約10日で発芽するので、発芽が揃えば、潅水量を調整して徒長させないように気をつけましょう。暖かい時期であれば、直播することも可能です。

定植および鉢上げ

定植は日当たりと排水がよい場所を選び、元肥は少なめにします。チッソ肥料が多すぎると葉が茂りすぎたり、水あげが悪くなるので気をつけましょう。株間は約25cmにします。播種から約3週間後、本葉3~4枚程度で定植します。

鉢上げは9cm程度のポットに行います。鉢上げのタイミングは、定植時期と同様に本葉3~4枚程度です。この時、極端な深植えや浅植えにならないように注意します。

↑高性種、矮性種ともに それぞれのかわいさが あり、用途幅も広い。

寄せ植え例。いろんな作物 との寄せ植えもおもしろい。

栽培管理のポイント

栽培適温は約20~25℃です。生育初期は十分に水を与え、根を深くまで伸ばします。過湿状態が続くと根腐れを起こして病気や枯死の原因になるので、活着したら生育に合わせて潅水量を減らし、乾かしぎみに管理します。特に、高性種では茎が軟弱になって、切り花として良質のものができない場合があります。

また、矮性種では輸送時に枝が折れやすくなることもあるので気をつけましょう。高性種は倒伏を防ぐために、草丈が20cm程度になったらフラワーネットを張り、生育に合わせてネットを上げていきます。



↑草丈が20cm程度になったらフラワーネットを張り倒伏を防ぐ (写真は「クイズカーマイン」と「ストロベリーフィールズ」)。

病害虫防除

千日紅は病害虫の心配は比較的少ないのですが、定 植時にはヨトウムシやネキリムシ、高温乾燥時にはハ ダニに注意しましょう。これらの害虫を見つけた場合 は、早めに薬剤散布をして防除します。また、潅水時 に土が葉に付着してしまうと葉斑病の原因になるので、 ハス口を使用して潅水するなどの注意が必要です。

収穫

切り花として出荷する場合は、花穂が球状に咲いたら収穫します。収穫後は天花に合わせて、長さを揃えた状態で水あげします。いろいろな品種を組み合わせたり、ほかの作物と一緒にアレンジして出荷してもよいでしょう。

また、ポット栽培したものをシリーズで揃えて出荷 したり、ほかの品目と組み合わせて出荷するなど、出 荷スタイルを工夫することができます。

